

しましま

広聴電話



この電話は夜間・休日でも利用できます。

みんなであらう放置自転車

乗れば5分

歩いても10分

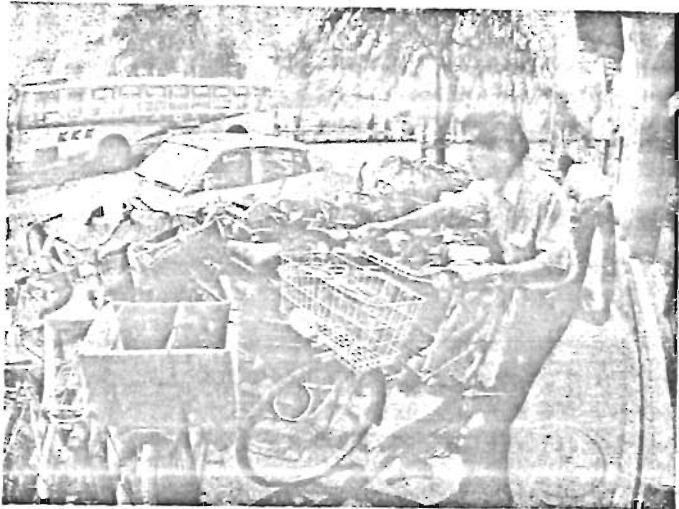
「あっ、時間がない。自転車で行こう。」

カバンを荷物カゴに放り込み、あわてて駅まで自転車です。これは通勤、通学でよくみかける光景です。そして二度、三度と駅までの駆け込み利用をする、もう自転車は手放せません。

歩いても10分かからない距離なのに、毎朝駅まで自転車利用というケースが増えました。

たしかに自転車は省エネ時代にふさわしい便利な乗り物です。自動車と比べ、排気ガスは出さず、1台あたりの占有面積も小さく、自宅の玄関からお店の前までどこでも走って行かれます。

そのうえ、誰でも乗れて値段も手ごろ、今では一家に1台どころか、2台から3台となつて、ひんぱんに使われるため、区内のいた



歩道に置かれた自転車は歩行者や商店の迷惑になっています

生業資金をご利用ください

区では、低所得世帯を対象に、事業資金として無担保・低利子で融資する生業資金の貸付を行っています。

① 臨時交付をしていますが、7月31日までに申込まれた方には、8月下旬に貸付の予定で、

② 区内に1年以上引き続き居住していること。

③ 都または区から資金を借りた方は、その元利金を返済していること。

超法規的乗り物

ではない自転車

区内の各駅周辺で、他人の迷惑一切おこまいなしに放置された自転車や、歩道を我がもの顔に走り抜ける自転車が目に付きます。

「自転車は省エネ時代のチャンピオン、どこを走ろうと、どこに置こうと私の勝手ですよ。」

こんな考えの方が多いのではな

いかと、誰もが思いたくる現状です。

しかし自転車も、軽車両として道路交通法が適用され、ルールが定められていて、「私の勝手です」という訳にはいきません。

そして、なによりも大切なのは利用のマナー。歩道を走るときも置くときも、歩行者の邪魔にならないようにするのが当然です。

ところが、このあたり前のことがさ。ぱり守られないのが現状です。

道路は自転車置き場

ではありません

副都心池袋の中心池袋駅は、新宿と並び東京の顔。駅前には東口、西口ともに整備され、副都心にふさわしい街づくりが進められています。

しかし、池袋駅を降りてまず目につくのは、大量の放置自転車です。常時東口に100台以上、西口には1千100台以上が放置されて、街を汚し、歩行者の通行を妨げています。

その他東口駅30台以上、大塚駅800台以上と、どこも駅前には放置自

住宅修築資金を

ご利用ください

住宅及び門、塀等を修築、修繕しようとする方に、修築資金のあっせんを区が金融機関の協力のもとで、有利な条件で行います。

◇対象となる住宅：区内にある居住用の住宅等（借家の場合は、家主の修築承諾書ならびに印鑑登録証明書を添付）

◇申込者：区内に住所を有する者

◇返済期間：5年以内（6か月の据置期間を含む）

◇申込み：詳細は「区民課事務係」2412へ。

自転車に乗るなら

置き方を考えて

乗って走るには便利な自転車でも、乗らないときはどこかへ置いておくことになり、たった1台の自転車でも平均1平方メートルの駐車面積を必要とします。

ですから、例えば池袋西口で1千100台放置されると、10平方メートルの土地を占拠していることとなり、副都心の中心地でそれだけの土地の部分が地域の活動を阻害し、歩行者を邪魔していることになる訳です。

たしかに自転車は便利な乗り物です。1台1台の自転車は公害とは縁遠いものです。しかし、利用者のマナーに欠けた行為が、大量の放置自転車を発生させ、自転車公害を生み出します。

乗るときは置く場所も考えて、置場に当たるときは他人の人の出入りも考えて、きれいに置きましょう。

また、健康のためにも、通勤、通学、買い物は、徒歩にしましょう。

自転車利用者一人ひとりの心づかいが、明るく住みよい街づくりを進めるのです。皆さんのご協力をお願いします。

また、健康のためにも、通勤、通学、買い物は、徒歩にしましょう。

自転車利用者一人ひとりの心づかいが、明るく住みよい街づくりを進めるのです。皆さんのご協力をお願いします。

